

## 令和5年度 第1回 東中野キングス・ガーデン運営推進会議 議事録

日程：2023年5月16日 13時30分～14時30分

場所：東中野キングス・ガーデン 又は Zoom(オンライン)

参加者

東中野 KG : 渡辺、渡邊、岡、奥山  
ご家族 : 入江様、岡村様  
地域の方 : 岩田様  
包括・区の職員：東中野地域包括 鈴木様

議題

### 1. 事業報告

(2022年3月～4月)

#### (1)グループホーム

- ・3/3 各フロアにて ひな祭り 昼食：ちらし寿司
- ・4/1 GH合同 お花見御膳 1Fカフェにて
- ・花見ドライブ実施

#### (2)小規模多機能

- ・3/20～3/31 の間で花見ドライブ 3/23：フロアにて花見ランチ

#### (3)キングスカフェ

- ・交流スペース(イベント開催)利用は徐々に増えていきます 50%程度 “ふらっと”はまだ
- ・12/2(土)東中野区民活動センターにて「第6回日本地域医療連携システム学会」開催  
中野区、社協、区民活動センター運営委員会、友愛クラブ連合会(高齢者)等々のご協力を  
得て、中野区がん哲学連絡会(事務局:東中野キングス・ガーデン)主催にて実施します

(2022年度)

#### 1)全体概要

法人の基本理念である「夕暮れ時に、光がある」及び、「神に仕えるように利用者に仕える」「社会に支えられ社会に仕える」に基づき、「ありのままの自分でいられる場所」をコンセプトに、誰もがが必要な存在としてお互いを尊重し合える関係づくりを行った。地域に支えられ、地域に仕え、地域とつながるコミュニティーステーションをスローガンに地域に必要とされる場所を目指し、法人の標語を意識し、事業計画に基づき運営に励んだ一年であった。

### 新型コロナウイルス感染症関連

6月9日にグループホーム職員が1名、7月15日に小規模多機能職員が1名、8月5日にグループホーム職員が1名陽性となった。

11月30日にご利用者の感染が判明し、利用者は合計18名、職員は17名陽性となった。4Fは12月16日に3Fは12月19日に健康観察期間は終了となる。4名の方が入院され、12月中に

皆様帰園された。代替職員派遣事業に申し込み、メディカルコンシェルジュを通して、派遣職員の受入を行った。3F、4F は階隔離し、外階段を使用して出退勤を行った。

1月16日に小規模多機能型居宅介護のご利用者1名の陽性が判明し、1/26現在、利用者は4名、職員2名の陽性が確認された。

2月16日に小規模多機能のご利用者の感染が判明したが、施設内での拡大はなかった。1月同様3F、4Fを階隔離し、外階段を使用して出退勤を行った。

## その他

7/1より1F地域交流スペースでの面会を再開した。(時間及び人数の制限有)

地域交流スペースは寄り添いカフェ(中野区から受託をした認知症地域支援事業)、認知症カフェ、大正琴、がん哲学外来等を実施している。感染症対策により、出入りは正面玄関ではなく、側面からとし、2-4階の利用者と交わらない様にしている。

7月16日は中野区がんカフェ連絡会設立シンポジウムを実施した。会場31名、オンライン6名の参加があった。

中野ボランティアセンター運営委員に渡辺施設長が任命された。(2年任期)

地域の方やご家族等を交えた運営推進会議を8月から再開した。

相談支援型フードパントリー 8月より当面の期間実施予定(昨年度同様、食材の受け渡し)

8月に夏祭り、9月に敬老会を各フロアにて実施した。

9/17 1F天井裏から水漏れあり。調査の結果2Fトイレのシャワー部分の根元からの水漏れであることが分かり、修理した。

東京都立富士高等学校附属中学校の体験学習を10月19日-21日受入れを実施した。

12月17日の社協クリスマスイベントへの茶菓の提供、受け渡し協力の実施をした。

12月24日にキングス交流祭として「自分で自分のケーキをつくる会」を実施した。70名ほどの方が参加された。

中野区社協との協同として、ひきこもりの方向けの就労支援を行っている。3月に1名、4月に1名体験就労をしていただいた。(週1日、2時間程度の清掃)

## (2)事業目標

### ①人権を尊重し、ご利用者一人ひとりを大切にする

- ・職員の人権意識を高め虐待に繋がるケアの防止への取り組みとして、必要な外部研修の受講や、園内研修を通して学びを深めた。
- ・外部の方への相談支援に関して、2022年度受託事業である「認知症地域支援事業」を実施した。

### ②サービスの品質を維持し、向上させる

- ・理念に添った支援ができるように「ありのままの自分でいられる場所」となれるよう、職員全体に理念が浸透するよう、職員会議・各部署の会議で個別ケアの大切さやチームケアの向上について検討する時間を持った。

地域に支えられ、地域に仕え、地域とつながるコミュニティーステーション  
(Support.Service.Share.Station)

- ・新型コロナウイルス感染防止のため、2020年2月頃より入館や面会の制限等、蔓延防止対策を強化に取り組んできたが、コロナ禍にあって面会・外出等が出来ないことによる心身面の影響が危惧されることから1F地域交流スペースで対面の面会を実施した。

③地域との連携や地域貢献に取り組む

- ・地域の活動拠点として寄り添いカフェ（中野区から受託をした認知症地域支援事業）、認知症カフェ、大正琴、がん哲学外来等を実施している。感染症対策により、出入りは正面玄関ではなく、側面からとし、2-4階の利用者と交わらない様になっている。
- ・中野区がんカフェ連絡会設立シンポジウム、社協クリスマスイベントへの参加、キングス交流祭を実施した。
- ・中野ボランティアセンター運営委員に渡辺施設長が任命され、参加した。
- ・外部評価を受けるにあたり、運営推進会議のメンバーに対して例年通りアンケートを実施した。

④安定した事業運営基盤を維持する

- ・各事業の収支差額目標に基づいた予算管理を行うために、小規模多機能型居宅介護の登録者25名、グループホーム98%、利用率目標とし、利用率の改善等を図ったが、登録者数が23名まで来たが、コロナの感染症対策及びご逝去、利用中止等により、伸び悩み、登録人数が目標に至らなかった。また、グループホームにおいてご利用者のご逝去が例年より多く、目標に至らなかった。
- ・直接雇用の職員確保が難航し、年度末に派遣職員の利用を再開した。

⑤人材を確保し、育成する取り組み

- ・東中野キングス・ガーデンに関わる職員一人ひとりが大切な存在として、やりがいある職場となるように、新人職員に対してのOJTの充実、人材育成のために内外の研修に参加できる体制づくりを行った。
- ・練馬キングス・ガーデンの機能訓練指導員の協力の下、感染症対策を実施した上で、施設内での介護技術講習会を定期的実施できた。
- ・開設当初から担当していた介護支援専門員(前施設長)が2022年度末に退職することとなった。それに伴い、介護支援専門員の引継ぎを10カ月程度かけて実施した。

⑥事業領域の充実および拡大への取り組み

- ・地域交流スペースの更なる活用を検討していたが、コロナ禍のため、十分には取り組みが進まなかったが、2022年度受託事業である「認知症地域支援事業」を実施した。

(3)重点施策進捗 ◆取り組みの基本的な方向

- ・開設8年目を迎える東中野キングス・ガーデンでは、小規模多機能型居宅介護の定員充足、職

員の定着・育成、介護サービスの品質向上、地域活動への参加を引き続きの重点課題とし、体制強化に努め、特に安定した運営基盤の確立を目指した。

#### ①経営基盤の強化および充実

各事業の収支差額目標に基づいた予算管理を行い、数値目標を設定し、利用率管理を実施した。小規模多機能型居宅介護は要介護度によって利用者一人ひとりの利用料の差が大きく、利用率だけでは目標立案が困難なため毎月の事業収支のデータ化を行い、現場での利用者状況と比較をしながら毎月の主任との会議において検討を行った。年度末には利用料の見直しを行い、東京都及び中野区と協議を実施した。

#### ②専門性の高いサービスの提供：介護技術の向上

2021年度、2022年度に入職した職員の介護技術向上に努めた。月に1度介護技術講習会を開催した。また、2023年1月から『3施設合同介護技術講習会』が法人として開催され、介護技術においてリーダー的役割を担う職員が受講できた。

定期的に施設の理念に沿った介護が行われているか振り返るとともに、さらに介護の意義と施設としての役割を明確化できた。

#### ③地域貢献及び地域共生への取り組み

新型コロナウイルスの影響により変化した、地域の在り方、共生の在り方を今一度見直し、新たな形のつながりや支え合いを模索し、一部イベントの再開へ繋げた。

コロナ禍だからできること、できないことを今一度考え、オンラインなども活用しつつ地域とのつながりの再構築を一部行った。

## 2. 入居者状況について

### (1)グループホーム

- ・コロナ感染より認知症の進行が進んでいる。それぞれの様子や変化を職員間で共有し随時支援の変更を行っている。
- ・外出禁止継続中、ストレスにはなっているが屋上でのおやつタイムや行事食等を取り入れ少しでも気分転換につながるよう工夫している。
- ・お一人外出あり。近隣マンション住人が不審者として通報し保護される。その間に転倒されたようで病院受診対応も警察が対応して下さった。ケガは擦過傷のみ。

23：20 自室に入られた事を確認

01：40 通報にて保護

夜間の見回りは自室ドア付近より目視、布団が盛り上がりそこに寝ていると思っていたと夜勤者より

06：50 朝食の声掛けに訪室するといらっしゃらない事に気が付く

東中野キングス・ガーデンでは利用者には外出は自由としているが利用者の心理状況や様子により所在確認、声掛けの工夫、気分転換を図る等で随時対応し未然に防いでいる。

地域に支えられ、地域に仕え、地域とつながるコミュニティーステーション  
(Support.Service.Share.Station)

外に出られる環境の中での支援は高度な観察力が必要になる。今回お一人外出された利用者は日頃から常に階段を利用され外に出ようとされる事がある方。その方のお一人外出は予想されていたことではあるが今回の一番の反省点は所在確認がきちんとなされておらずいらっしゃらない事に気が付くのが遅れた点。フロア会議で「お一人外出されたことが問題ではなくそれに気が付かなかったことが問題である」と職員間で共有した。

⇒施設の施設方針について意見交換をした。

(2)小規模多機能

- ・4月に男性2名の方が利用開始。
- ・通い利用中に外に出られる利用者が居られる。動きが素早く、ちょっとした隙に外に出てしまわれるので、ご家族と相談して靴にGPSをつけておられる。  
外に出られた際には、ご家族にお電話をして所在を伺いお迎えに行くという対応をしている。今までは自宅、若しくは自宅方向に向かっておられたが、直近は自宅と別の所で見つかる事があった。
- ・新規利用の方。病院から退院後に小規模を利用する事となったが、入院前から独居生活をされておられ、退院後もお一人で生活されておられる。  
最初は、朝と晩の食事をお届けと朝の服薬声掛けの訪問サービスを開始したが、お一人で買い物に行かれたり、銭湯に行く事も出来る為、現在は朝の食事お届けと服薬声掛け、バイタル測定でお伺いしている。  
認知症の診断はされていないが、もの忘れが多々ある。

3. 費用の状況について

この度、電力やガス供給会社との交渉によりコストを抑え、開設当初から料金据え置きで運営してまいりましたが、昨今の世界情勢により燃料調達コストが上昇し続けております。また、土地代の賃料及び保守修繕費等のコスト、食材料費の調達コストが上昇し続けており、これ以上の原価アップは企業努力のみでは対応することが難しく、ご利用者様に光熱費上昇額の一部及び賃借料及び保守修繕費の一部、食材料費の調達費の上昇額をご負担いただきたく、値上げを実施させて頂きたいと考えております。

現在は、東京都、中野区と家賃(宿泊費)、水道光熱費、食費の値上げを協議中。6月から改定料金でお願いできたらと考えている。

グループホーム※生活保護受給者を除く

	【現在料金】		【改定料金】
	月額		月額
居住費	42000 円	⇒	45200 円
水道光熱費	15000 円	⇒	22000 円
共益費	18000 円	⇒	18000 円 【変更なし】

生活保護受給者

地域に支えられ、地域に仕え、地域とつながるコミュニティーステーション  
(Support.Service.Share.Station)

居住費 65200 円 ⇒ 65200 円 【変更なし】  
水道光熱費 10000 円 ⇒ 20000 円

**小規模多機能**

	<b>【現在料金】</b>	⇒	<b>【改定料金】</b>
宿泊費(1日)	2400 円		2700 円
食費	朝 330 円、昼 600 円		朝 360 円、昼 600 円、
	、夜 400 円、おやつ 50 円	⇒	夜 600 円、おやつ 50 円
	(1日合計 1380 円)		(1日合計 1610 円)

平成30年度 A 平成31年度 B 令和 2年度 C 令和 3年度 D 令和 4年度 E

科 目	金額	金額	金額	金額	金額	差額 (E - A)	比率 (E / A)
給食費	10257495	11410352	11798260	12307588	12310408	2052913	120%
水道光熱費	6498912	6756938	8530298	7657332	10306739	3807827	159%
消耗器具備品費	329713	563444	1214936	1068884	1042267	712554	316%
修繕費	63214	605123	699281	672455	2028859	1965645	3210%
土地・建物賃借料	2171388	2171388	2171388	2609964	2609964	438576	120%
保守料	1256211	1043711	1097639	1078503	1794179	537968	143%

**4. 質疑応答**

グループホーム面会制限の緩和について現段階での意見交換

例として

- ① 接触・飲食可能、アクリル板解除 1F カフェでの面会
- ② 階段で各フロアに上がって頂き自室内でのみ面会可能、フロア・トイレ立ち入り禁止

**次回運営推進会議日程**

7月 18日 (火) 13:30~14:30